

# 公益社団法人 日本地下水学会

## 2022年度 第6回 理事会議事録

1. 開催日時：2022年12月24日（土） 13:30～16:40

2. 開催場所：東京都中央区京橋区民館2号室+Web ハイブリッド会議

3. 理事総数：15人

4. 出席理事数：15人

○：出席、×：欠席

理事	石田 聡	○*	理事	伊藤 浩子	○*
理事	蛭原 雅之	○	理事	遠藤 崇浩	○*
理事	小野寺 真一	○	理事	坂本 大	○*
理事	杉田 文	○*	理事	鈴木 弘明	○*
理事	瀬尾 昭治	○	理事	竹内 真司	○*
理事	辻村 真貴	○*	理事	徳永 朋祥	○
理事	中川 啓	○*	理事	中島 誠	○
理事	古川 正修	○*	—	—	—

\*Webにて出席、他は開催場所にて出席

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

監事	高坂 信章	○	監事	深田 園子	○*
----	-------	---	----	-------	----

\*Webにて出席、他は開催場所にて出席

6. 議長の氏名：理事 徳永 朋祥

代表理事 徳永 朋祥は、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況

- ・ 10月27-29日：松本市で開催された秋季講演会に参加
- ・ 11月9日：地熱学会の学術講演会に招待され挨拶
- ・ 11月16日：JPGU学協会会長幹事会に出席
- ・ 11月29日：JPGU学協会会長会議に出席

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：第3号議案において徳永理事が利害関係を有するため一時退席した。その他の議案において該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 蛭原 雅之

## 10. 理事会資料

- ・ 資料 1 : 2022年度 第6回理事会 議事次第
- ・ 資料 2 : 2022年度 第5回理事会 議事録
- ・ 資料 a (4種) : 審議資料
- ・ 資料 b (8種) : 協議資料
- ・ 資料 c (21種) : 報告資料

### 【審議事項】

第1号議案：入退会の承認（総務委員会：資料a審議\_13(総)-1)

- ・ 6名の正会員について入会を承認した。

第2号議案：インボイス制度への対応方針について（会計：資料a審議\_11(会)）

- ・ インボイス制度施行後も、当面は適格請求書発行事業者の登録を行わず免税事業者のままとし、2029年9月30日までの免税事業者対応の軽減措置期間を目安として取引先からの適格証明書発行の要望の状況に応じて適格請求書発行事業者の登録への対応を改めて検討する、との対応方針について承認した。

第3号議案：学術会議からの依頼対応について（総務：資料a審議\_13(総)-2)

- ・ 2022年10月31日付で日本学術会議より依頼のあった令和5年10月の会員・連携会員の改選に当たっての会員・連携会員の選考対象者に関する情報提供について、原案のとおり承認した。

第4号議案：次期代議員候補者の推薦について（総務：資料a審議\_13(総)-3)

- ・ 施行細則第17条に基づき2023・2024年度代議員の立候補を受け付けた結果、立候補者がなかったことから同第18条により理事会として推薦する代議員候補者を選定した。

### 【協議事項】

YEPS委員会：(資料b協議\_10(YE))

<「若手地下水研究助成事業に対する寄附のお願い」について>

- ・ 会費納入依頼に同封する「若手地下水研究助成事業に対する寄附のお願い」の記載内容について確認、協議した。

会計委員会：(資料b協議\_11(会))

<2023年度 第1次予算案について>

- ・ 各委員会から提出された次期予算要求額を反映した第1次予算案について報告があり、次回理事会での審議に向けて追加・修正等があれば連絡してほしいとの要請があった。

総務委員会：(資料b協議\_13(総)-1,2,3,4)

<特定費用準備金取扱規定案>

- ・ 特定費用準備金（公益法人が将来の特定の活動の実施のために特別に支出する費用に係る支出に充てるため一般会計とは分けて保有できる資金）について説明があり、導入に向けて規定を整備することとした。また、規定および別表（特定費用準備金等一覧）の記載内容について協議した。

#### <印章管理規定案>

- ・ 印章管理規定案について説明および意見照会があり、現在使用している印章の取り扱いおよび規定の対象とする印章の選定等について総務委員会と事務局で検討した上で改めて修正案で協議することとした。

#### <JABEE 委員会 HP 検討依頼対応>

- ・ 地球・資源分野JABEE委員会より打診のあった委員会HP作成・運営の支援について協議し、お断りする方向で対応することを確認した。

#### <座間市依頼対応>

- ・ 座間市より依頼のあった座間市地下水採取審査委員会委員の推薦について、紹介として座間市近隣に居住している理事の連絡先を連絡し以後、当事者間で調整いただく方針とすることを確認した。

### 【報告事項】

#### 企画委員会：(資料c報告\_03(企))

- ・ 石油技術協会ー地下水学会の共同ワークショップ（WS）の準備状況が報告された。
- ・ 今後の新規イベントについて、「学会員向け研究動向セミナー（仮）」を検討していることが報告された。
- ・ 出版関連について、「図説日本の湧水」および「スラグ試験に関する書籍の翻訳」の状況が報告された。

#### 行事委員会：(資料c報告\_04(行))

- ・ 2022年秋季講演会の開催結果が報告された。一般講演は、口頭発表55件、ポスター発表4件、講演会参加者は179名であった。
- ・ 2023年春季講演会（東大柏の葉キャンパス、2023年5月20日（土）または27日（土））の準備状況、および秋季講演会（富山県民会館、2023年11月16日（木）・17日（金）予定）の開催計画について報告があった。

#### 渉外委員会：(資料c報告\_05(渉))

- ・ 2022年度オンライン公開講座「地下水のきほん」について、第1回「地下水の見方」（12月19日筑波大・辻村教授）の開催報告、および第2回「みんなで考える地下水のルール」（2月3日中央大・山村教授）、第3回「地下水情報の集め方」（3月17日産総研・小野研究員）の開催予定について報告があった。

#### 編集委員会：(資料c報告\_06(編))

- ・ 地下水学会誌第64巻第4号の出版内容、第65巻1号の出版スケジュール、および原稿処理状況について報告された。
- ・ 2020年度から2022年度の学会誌著者負担金に対する収支が報告された。

#### 調査・研究委員会：(資料c報告\_07(調))

- ・ 各ワーキンググループの活動状況が報告された。
- ・ 透水試験翻訳ワーキンググループで本年度使用予定であった出版経費を来年度予算に繰り越す点、および地域地下水データベースの維持管理費用を次年度予算に要求する点の要望があり了承された。

**市民コミュニケーション委員会：(資料c報告\_08(市))**

- ・ 「2022年度 湧水めぐり in 和光市 (10月15日)」の開催結果が報告された。参加者は34名であった。
- ・ Q&A コーナーでの対応状況について報告された。
- ・ FaceBook (湧tube (仮)) の公開にあたり、運用規則に関する専門家の見解が得られておらず、公開範囲も検討中であることが報告された。

**広報・IT委員会：(資料c報告\_09(広))**

- ・ 前回理事会以降の活動状況 (HP「新着情報」の更新、表彰規程及び施行細則の改定版掲載、役員報酬規程の新規掲載、学会HP保守・更新支援契約の継続手続き等)、2022年11月のアクセス状況、及びFacebookページの投稿と閲覧状況等が報告された。
- ・ 新規掲載した役員報酬規程について、制定年月日の記載がないなどの不備について指摘があり、総務委員会で対処することとした。

**YEPS委員会：(資料c報告\_10(YE))**

- ・ 2022年秋季講演会「若手セミナー」の開催結果、および「2023 年度 「若手地下水研究助成」応募要領」について報告された。

**会計委員会：(資料c報告\_11(会))**

- ・ 2022年度中間決算、12月21日現在の会員数および会費納入状況、および11月30日現在の収入・支出状況が報告された。

**表彰委員会：(資料c報告\_12(表))**

- ・ 秋季講演会において開催した2022年度表彰式について報告された。
- ・ 2023年度表彰に向けての選考スケジュールと候補者公募について周知された。
- ・ 歴代学会表彰受賞者情報の学会ホームページへの掲載および日本地球惑星科学連合 (JpGU) ホームページ「学協会各種受賞者情報」へのリンクの依頼の作業予定について報告された。

**総務委員会：(資料c報告\_13(総))**

- ・ 10月21日 (金) に実施された公益認定等委員会の立入検査、および10月26日 (水) に実施された上期監査の結果が報告された。
- ・ 後援、協賛の対応状況が報告された。
- ・ 次回以降の理事会は2月11日 (土)、4月22日 (土)、5月13日 (土)、来年度の定時代議員総会は5月13日 (土) を予定する。

以上をもって議事を終了したので、議長は16時40分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2023年1月20日

公益社団法人日本地下水学会 理事会